

# 100年企業、変革への挑戦

～「モノ」から「コト」へ 「コト」から「ユメ」へ～



[講演者]

西島 剛志氏

横河電機株式会社  
代表取締役社長

1981年04月 (株)北辰電機製作所(現 横河電機(株))入社  
1986年10月 横河電機(株)に社名変更  
2001年04月 プロダクト事業部フィールド技術2部長  
2005年04月 IA事業部プロダクト事業センターフィールド機器PMK部長  
2008年10月 執行役員IA事業部プロダクト事業センター長  
2009年04月 IA事業部フィールド機器事業センター長  
2010年04月 横河メータ&インスツルメンツ株式会社 社長  
2011年06月 取締役兼横河メータ&インスツルメンツ(株)社長  
2012年04月 取締役常務執行役員IAプラットフォーム事業本部長  
2013年04月 代表取締役社長 就任

## 講演概要

AI/IOT/Big Dataなどのデジタルテクノロジーは凄まじいスピードで日々進化し続けており、産業構造とビジネスのあり方を根本的に変えるほどの影響力を持っている。我々は、この破壊的な技術革新の波に飲み込まれてしまうのではなく、これを活用して自らの手でイノベーションを起こさなければならない。

当社は、1915年の創業以来、社会や経済が変化する中で自らを変革し続け、計測から制御、情報へと領域を拡げながら時代に必要な技術を届けることで産業の発展に貢献してきた。そして今、パラダイムシフトとも言える大変革期の真ただ中で、従来からの計測・制御機器の製造・販売というモノづくり志向から、お客様のビジネス課題の解決を通じてお客様の夢を叶えるサービス事業への変革に挑んでいる。

今回の講演では、歴史を重ねた企業だからこそ直面する変革の困難さや苦労話も交えながら、現在進行中の手探りの取り組みの一端を紹介し、VUCA(\*)と言われる近未来ですら予測不可能な世界で、我々企業がいかに勝ち残りへの道を探るべきかを、皆様と一緒に考えてみたい。

(\*)VUCA(ブーカ): Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)の頭文字を取った言葉。現代の企業や個人がおかれた環境を表現するキーワードとして使われている。

今回は、コンシューマ向けのプロダクトビジネス(B to C)でなく、センシング/計測/制御分野の先進テクノロジーを駆使し、多くのデータを分析・活用しながら、様々な業種の工場管理/運営やソリューション提供を行うことを主たるビジネス(B to B)として、成功裏に展開されております横河電機(株)様にご登壇頂きます。

創業100年を超え、更に顧客の夢を叶えるサービス事業にチャレンジされる該社の理念や将来展望、戦略、事業、人材などの視点から、トップの生の声を直接届けて頂きます。

開催日時:

2018年6月4日(月) 17:30~

対象: 京都大学教員・学生、コンソーシアム会員、一部招待者

定員: 40名程度

参加費: 無料 [懇話会 1,000円 19:00頃より開始]

申込: 事前申込要 下記、申込フォームからお申込みください。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/d33a0e3b141721>

締切: 2018年5月28日 [月]

QRコードより申込フォームにアクセスいただけます。



開催場所:

京都大学デザインイノベーション拠点  
京都リサーチパーク 9号館 506

<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/access/>

運営: 貫井 孝 [京都大学デザイン学ユニット特任教授]

主催: 京都大学デザイン学大学院連携プログラム  
デザインイノベーションコンソーシアム

【問合せ】デザインイノベーションコンソーシアム 事務局

京都リサーチパーク株式会社 松浦、柳本

e-mail [info@designinnovation.jp](mailto:info@designinnovation.jp) TEL 075-315-8522